JAだよりおおがた
Ogata
8
AUGUST
2019 No.553

特集 JA大潟村　役職員紹介 05

今月の表紙 センブリ

2018年10月に撮影。家の近くでセンブリ（リンドウ科の越年草。乾燥したものを煎じて健胃薬とする）が生えているのを見つけ、珍しいので撮影しました。今年も出てくるのを楽しみにしているのですが、下水道工事が行われたためかどうなのか、まだ姿を見ることができません。

撮影／西１の１　伊藤みち子 さん

今月号の主な内容

02　あぐりプラザ情報・家族の健康
03　女性部活動だより
04　お盆期間の営業について
13　フォトニュース・ＪＡ秋田中央会よりお知らせ
14　給油所よりお知らせ・金融課よりお知らせ
15　理事会報告・フレミズだより・青年部活動報告と予定
16　フォトニュース

JAグループ秋田キャッチフレーズ
いいねをいっぱい届けたい
JA大潟村

あぐりプラザ トクトク情報

★金曜市開催予定日

8月30日㈮　※ポイント２倍day開催中でポイントゲットのチャンス!!

★ポイント３倍day開催予定日　**8月27日㈫・9月5日㈭**

★ポイント２倍day開催予定日　**8月10日㈯・8月20日㈫ 8月30日㈮・9月10日㈫**

★お盆特売開催予定日　**8月10日㈯・11日㈰・12日㈪ の3日間**

※8月10日（土）はポイント２倍day開催中でポイントゲットのチャンス!!　また、8月11日（日）は会員様5%オフday開催中でお得にお買いもののチャンス!!

★８月のあぐり特売開催予定日　**8月22日㈭・23日㈮ の2日間**

★大潟村祭典特売開催予定日　**9月9日㈪・10日㈫ の2日間**

※9月10日（火）はポイント２倍day開催中でポイントゲットのチャンス!!

レジにて全商品5%割引!!

★日曜特売開催予定日

8月11日㈰・8月18日㈰・8月25日㈰ 9月 1 日㈰・9月 8 日㈰

※当店ポイントカード提示のお客様に限ります。新規ポイント会員募集中!!（即日使用可能です。）
※一部除外品がございます。（テナント商品、雑誌、たばこ、市町村指定ゴミ袋 等）

☆お酒の宅配便始めました!!
　お買い物時、お酒は重くて大変ですよね！当店ではお電話一本でご自宅までお届けします!
　詳しくは、折込チラシをご覧ください!!
☆仮設トイレの中古品取り扱ってます！トイレに困る圃場にいかがでしょうか！
☆空調服取り扱ってます！熱中症対策にいかがでしょうか！
☆お盆期間の休業日
　8月13日（火）の午後～8月14日（水）終日

営業時間　午前９時～午後７時（日曜日も休まず営業しております）
お問い合わせは生活課（45－2214）まで。

家族の健康

気を付けたい「夏太り」

健康科学アドバイザー●福田　千晶

夏は痩せるイメージがありますが、私もメンバーとして参加している研究会のアンケート調査では、夏痩せする人は約１割、夏太りする人は約３割でした。つまり、夏太りする人は、夏痩せする人の３倍もいるということです。

暑い夏でも、胃腸が丈夫な人は食欲が落ちません。むしろ、脂っこい揚げ物や焼き肉などがおいしく感じられます。アルコールの組み合わせが、さらにおいしさを倍増させて、たくさん食べたり飲んだりできます。

甘味の入ったドリンクを１日に何杯も飲み、アイスクリームなど冷たいスイーツも食べたくなります。冷たいそうめんなどの麺類もつい食べ過ぎてしまいます。健康的なイメージの果物も、たくさん食べると糖分の取り過ぎで太る原因になります。夏はお祭りやイベント、親戚や友人と集まる飲食の機会もあり、飲み過ぎや食べ過ぎになりがちです。そのため、夏は摂取エネルギーが多くなる危険がたくさんあるのです。

暑くて徒歩での外出を控え、屋外での作業もなるべく効率良く済ませ、使うエネルギーを控えるように工夫します。炎天下でのスポーツやジョギングも、秋になるまでお休みです。活動で使うエネルギーは少なくなることが多いのも夏太りの一因です。

夏痩せは秋になって食欲が戻れば回復します。でも夏太りは戻る暇なく食欲の秋が到来、さらに太ります。夏は毎日体重を量り、ちょっと増えたらすぐに生活習慣を見直して、増えてしまった体重を減らしましょう。もともと、夏でも食欲が低下しない元気な人に限って「暑いときは食べないとバテる」と言いつつ、高カロリーの脂っこい食事や甘い物をパクパク、冷たいアルコールをグイグイ、その結果が夏太りです。今年の夏は夏バテだけでなく夏太りにも気を付けて、気持ち良く過ごしたいですね。

女性部「活動だより」

☆これからの行事予定

◎８月16日　盆踊り
◎８月23日　秋田県婦人会大会
◎８月30日　フレミズ・女性部役員合同研修
◎９月３日　移動研修（県南）
◎11月中旬　女性部研修
◎11月27日　軽スポーツ大会（スマイルボウリング）
◎12月５日　不用衣類回収

◎第69回秋田県婦人会大会について

●と　き　８月23日（金）12：30～15：00
●テーマ　「安全なくらしと元気な地域社会の実現に向けて」～今こそ婦人会やっぱり婦人会～
●ところ　秋田市文化会館大ホール
（10：20　ＪＡ会館南側出発　自家用車に乗り合わせて行きます。）
●講　演　「移植医療を通じて命の大切さを考える」～県移植医療50年のあゆみ～

県移植コーディネーター佐々木聡氏の講演です。

アトラクションとして各地区からの出し物があります。中央地区からは井川町が発表します。

参加を希望される方は８月16日まで、山本（45−2885）へお願いします。

（山本嘉子記）

★活動報告と各種会議報告

◎不用衣類回収（７月４日）

お天気にも恵まれ、第１回不用衣類回収が無事終わりました。

今回は36人から、439.3kgを回収しました。ご協力ありがとうございました。

次回は12月５日を予定しています。

（エコレク部・鎌田記）

◎第71回南秋田郡連合婦人会大会（７月７日）

大潟村村民センターを会場に行われました。井川町、五城目町、八郎潟町、大潟村の婦人会員が約120名参加しました。

開会式の後、国際交流員のアントン・キュルブ氏による「幸せの国デンマーク」～幸福度世界トップクラスの国について～という演題で講演をしていただきました。デンマークでは、低所得者の幸福度が高いそうです。税金も高いのですが、皆が幸せになればという考え方だそうです。最後に質問が多くあり、皆さんデンマークに興味を持ったようでした。

午後からは南秋田郡連合婦人会消費者問題研修会が行われました。口腔保健支援センター副センター長の田所大典氏を講師に「お口の健康、気にしてますか」という演題で講演していただきました。

秋田県は、8020どころか6020さえ達成できていないそうです。最後に、健康寿命と“健口寿命”一生自分の歯でおいしく食べて楽しく話そう、とお話しされました。自分の口の中をもっと大事にしなくてはいけないと思いました。

閉会行事では、「カタリーナ」の皆さんのすてきなオカリナの演奏を聞いて、楽しい一日を過ごすことができました。

Ｐ.Ｓ.　お昼のお弁当はとてもおいしくいただきました。　（福田久美子記）

◎生活モニター会議（７月12日）

初めに、生活モニターの中から栢森が委員長に選出されました。次に、あぐりプラザとコンビニの売り上げ状況の説明が生活課からありました。

その後、店舗について話し合いがなされました。委員からは、①あぐりプラザは村になくてはならない。なくなるとみんなが困ることになる。②季節商品を目立つところに置いてほしい。農作業グッズ、鎌なども置いてほしい。③村の中に食品スーパーがあることを、のぼりなどを使って多くの人に分かるようにしたらどうか。④毎週日曜日の５パーセント引きはありがたい。⑤ひき肉などの肉類は、他のスーパーと比べても良いものを出している。⑥あぐりプラザの価格表示は税込価格なので高いと思われているが、その方がお客さまには親切だと思う。などの意見が活発に出されました。

生活課からは、生鮮３部門並びに惣菜に注力することにより、集客力、販売高の向上につなげていきたい、との話がありました。

（栢森慶子記）

お盆期間の営業について

〇令和元年８月１０日から令和元年８月１８日までの営業時間

事業所＼月日		8月								
		10(土)	11(日)	12(月)	13(火)	14(水)	15(木)	16(金)	17(土)	18(日)
ＪＡ会館	貯金(窓口)	休業			8：30～16：00				休業	
	現金自動受払機	9：00～17：00								
	共済・貸付他	休業			8：30～12：00	休業			8：30～17：00	休業
給油所		7：00～19：00			7：00～12：00	休業	8：00～17：00		7：00～19：00	
販売		8：30～ 17：00			休業			8：30～ 17：00		
整備課	農機	8：30～ 17：00（日直対応）						8：30～17：00（日直対応）	8：30～17：00	8：30～17：00（日直対応）
	自動車							8：30～17：00		
資材		8：30～ 17：00			8：30～12：00	8：30～ 17：00				
営農		休業							8：30～17：00	休業
あぐりプラザ		9：00～19：00			9：00～12：00	休業	9：00～17：00			
テナント	薬局	8：30～13：00	休業		8：30～12：00	休業	9：00～ 17：00		8：30～13：00	休業
	時計・めがね	9：00～18：00	休業	9：00～18：00	休業		9：00～17：00			休業
	化粧品	9：00～18：00			休業		9：00～17：00			休業
	美容室	9：00～17：00			休業				9：00～17：00	休業

※ あぐりプラザの営業時間外に薬局をご利用の方は、薬局裏口（従業員入口）よりお入りください。

緊急時連絡先（24時間対応）	
〇共済・事故対応	ＪＡ共済（0120-258-931）
〇金融・ＪＡカード事故対応	ＪＡバンク・キャッシュカード紛失共同受付センター（0120-411-180）
	ＪＡカード（クレジット）を紛失の際はＮＩＣＯＳ盗難紛失受付センター（0120-159-674）にもご連絡ください
〇生活・葬祭関係	ＪＡ葬祭レゼール（0120-46-5731）

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

5ページ～12 ページ

「特集　JA大潟村　役職員紹介」

は割愛させていただきますので、何

卒ご了承ください。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

アムス・甘えんぼ
メロン出荷最盛期

大潟村を代表する特産品であるメロン（アムス・甘えんぼ）が出荷最盛期を迎えています。

メロン生産班の鈴木英毅会長は、「生育は例年並みで、糖度も上々。収量も例年並みを確保したい」と述べました。

22日はＪＡ農産物集出荷所でメロン盗難防止パトロール出発式が行われました。

大潟村安全安心パトロール隊の菅生金作隊長は、「今年の村内作付面積は5ヘクタールと、メロンの品薄状態が続いている。隊員も高齢になってきているが頑張っていきたい」とあいさつしました。パトロールはアムスメロンの収穫が終わるお盆過ぎまで夜間を中心に巡回する予定です。

菅生金作隊長

大潟村安全安心パトロール隊員と関係者

秋田甘えんぼメロンと鈴木英毅メロン生産班会長

生育は順調です
かぼちゃ現地研修会と目揃え会

営農支援課と特産かぼちゃ生産組合（吉原忍組合長）は7月25日に第2回現地研修会を行い、30人の生産者が圃場3箇所とハウス3箇所を巡回しました。今年は53農家とＪＡ青年部・農業近代化ゼミナールなどの組織が全体で約13・8ヘクタール栽培しています。生育状況は、圃場、ハウス共に平年並みとのことです。

試験圃場でかぼちゃを栽培する青年部の相馬時博部長は、「玉数があり、今年も順調に生育して良かった」と述べました。

現地研修会終了後はかぼちゃの目揃え会をＪＡ会館で行いました。生産者とその家族計50人が参加し、出荷時の規格や注意事項について確認しました。

現地研修会の参加者

目揃え会の様子

※フォトニュースは16ページにも掲載しています。

JA秋田中央会よりお知らせ

ＪＡグループ秋田組織再編協議会を設立しました

ＪＡ秋田中央会は７月11日、ＪＡグループ秋田組織再編協議会の設立総会を秋田市のＪＡビルで開催し、県内13ＪＡ組合長、連合会役員、秋田県農林水産部長などが出席しました。「秋田県１ＪＡ」の実現を目指し、本格的な協議・検討を進めます。

協議会設立に先立ち、４月にはＪＡグループ秋田組織再編協議会事務局が設置されています。今後は、次年度以降に各ＪＡの経営計画に反映するよう、各ＪＡが組織再編に取り組むべき目標を年度内に提示する他、県１ＪＡ基本構想の策定に取り組みます。

協議会会長に就任したＪＡ秋田中央会の船木耕太郎会長は「皆さんから賛成していただけるような構想をまとめて、５年後１ＪＡが誕生できるよう対応していきたい」と話しました。

あいさつする船木耕太郎会長

給油所よりお知らせ

免税軽油の配達について（ご協力）

日頃、当ＪＡ給油所をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

免税軽油の配達につきましては、例年刈取前の９月上旬から注文が殺到し、組合員が希望する日の配達が遅延するなど、大変ご迷惑をお掛けしている現状にあります。

ついては、誠に申し訳ございませんが、タンク等に余裕がある方は何卒早めにご注文くださいますようお願い申しあげます。

このような状況において、当日注文の当日配達及び時間指定については困難を来たすことも予想されることから、事前注文していただきますよう重ねてお願い申しあげます。

今後とも組合員のためのＪＡ給油所として、引き続きご利用くださいますようよろしくお願いいたします。

お問合せは給油所（TEL　45－2511）まで

金融課よりお知らせ

「定期性貯金期日のご案内」「定期積金期日のご案内」発送終了について

（2019年10月31日作成分をもって発送を終了します）

このたびＪＡバンクでは、定期性貯金（定期貯金、定期積金など）のお取引をいただいているお客様に発送しております下記の御案内状につきまして、誠に勝手ながら、2019年10月31日作成分をもちまして、発送を終了させていただきます。

ご案内状でお知らせしている満期日などにつきましては、お手元の通帳、証書などでご確認いただきますよう、お願い申し上げます。

今後もお客様にご満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいりますので、変わらぬご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

発送を終了するご案内状

■定期性貯金期日のご案内

対象商品	定期貯金、積立式定期貯金、譲渡性貯金
内　　容	満期日、中間利払日などのご契約内容
作成時期	原則として満期日、中間利払日の２か月前の月末

※発送を継続する先
- 法人・団体のお客さま
- 課税区分がマル優の口座をお持ちのお客さま

■定期積金期日のご案内

対象商品	定期積金
内　　容	満期日などのご契約内容
作成時期	原則として満期日の２か月前の月末

※発送を継続する先
- 法人・団体のお客さま

なお、「ＪＡネットバンク」をご契約のお客さまを対象に、ご案内状と同様の内容をＥメールで受け取ることができるサービスを2019年11月頃開始予定ですので、この機会にぜひ、ＪＡネットバンクのご利用をご検討いただきますようお願い申し上げます。

※パソコンやスマートフォン、携帯電話（ガラケー）からでも「振込・振替」、「定期貯金残高照会・預入」、「住宅ローンの繰り上げ償還」などができる便利なＪＡネットバンクは、ＪＡ大潟村ホームページのトップにある「ＪＡネットバンク」のページからお申し込みできます（貯金窓口でもお申込みいただけます）。

詳しくは金融課（45－3018）までお問い合わせください。

フレミズだより

●活動報告

6月28日
夜のお茶会

8月3日
西住区の
お茶会

夜のお茶会の様子

●活動予定

8月29日
移動研修（秋田舞姫）

青年部 活動報告と予定

随時部員を募集していますので、興味のある方はぜひＪＡ大潟村営農支援課(TEL：45-3033)までご連絡ください！

●活動報告

７月22日　水稲圃場巡回
７月23日　役員会（アゴラ物販、全村盆踊り大会について）
８月１日　かぼちゃ収穫

●活動予定　未定

理事会報告

７月30日開催

報告事項

・業務報告について
・コンプライアンス委員会報告について
・安全衛生委員会報告について
・ＡＬＭ委員会報告について
・監事監査規程の制定について
・監事会規則の制定について
・総合口座等の再構築に係る検討委員会報告について

議　案

第 59 号　定款変更に伴う監事監査規程の全部廃止による監事会規則の廃止について
第 60 号　購買業務規程の一部改正について
第 61 号　自動車事故による懲戒規程の一部改正について
第 62 号　自動車事故による損害賠償規程の一部改正について
第 63 号　懲戒委員会要領の一部改正について

ＪＡ大潟村の概況　2019年７月末現在

貯　金…282億1,409万円
貸出金…　80億1,591万円
出資金…　　9億3,440万円
正組合員数……1,066名
准組合員数……　　43名

五城目警察署からのおしらせ

９月１日は「防災の日」

８月30日～９月５日は防災週間

日本海沖に地震の空白域を有する本県においては、いつ発生してもおかしくない大地震と津波から身を守るために、「自分の身は自分で守る。」という意識を、県民一人一人が強く持つことが重要です。

【津波編】

東日本大震災では、15,000人を超える死者のうち、９割の方が津波の犠牲になっています。昭和58年５月26日に発生した日本海中部地震でも県内死者83人のうち、９割を超える79人の方が津波の犠牲になっています。

※津波に十分な警戒を

- **大きな揺れを感じたら津波に警戒**
- **岩場、岸壁、防波堤から避難**
- **津波情報をテレビ・携帯ラジオで確認**
- **津波警報が出たら直ちに高台に避難**
- **近くに高台がなければ、丈夫な高い建物で、より高い階へ避難**

【地震編】～地震が発生したら

①自分の身の安全を確保しましょう
・テーブルの下などに身を隠し、まずは自分の身の安全を確保
・落下しやすいもの、ガラス窓などから離れる
・ドアや窓を開け、出口を確保

②火災を防ぎましょう
・火の元の安全を確認
・火が出たら、「火事だ」と叫んで協力を求め、慌てず消火

③安全な場所へ避難しましょう
・家庭内で事前に決めた避難場所へ
・避難は徒歩、必ず靴を履き、ヘルメットなどをかぶる
・荷物は、必要最小限度
・狭い道を避け、塀等に近寄らない

④正しい情報を入手しましょう
・テレビ・ラジオ、防災広報で確認

⑤協力して救出、救護しましょう
・地域ぐるみで協力し合い、軽いケガなどはお互いに応急措置

⑥山崩れや崖崩れ、建物の倒壊又は落下物に注意しましょう
・余震にも注意

⑦自動車運転中に地震が起きたら
・道路の左側に寄せてエンジンを切って駐車
・カーラジオで地震情報を聞く

五城目警察署　TEL 018-852-4100

本格栽培2年目
潟たまねぎ出荷

ＪＡでは組合員の農業所得の増大のため、稲作プラス高収益作物への取り組みとして「潟たまねぎ」の愛称でたまねぎの生産拡大を進めています。

７月２日は、ＪＡの乾燥・貯蔵・調整施設で「潟たまねぎ出発式」を開催し、生産者、村、県など関係者50人が参加しテープカットなどを行いました。

７月９日は、秋田市公設地方卸売市場で小林肇組合長がトップセールスを行い、県産青果物キャンペーンガール「ミス・フレッシュ秋田」とともに県や市場関係者に潟たまねぎを配布し、潟たまねぎ入りスープを振舞いました。試食した県農林水産部園芸振興課の安藤鷹乙課長は、「甘くておいしい。県でも水田利用型農業であるたまねぎ栽培に注目している。農家所得向上のため、面積・反収ともに増やしてほしい」と感想を述べました。

２０１９年産は、23人の生産者が約60ヘクタールで栽培し、合計１２００トンを出荷する見込みです。今年秋に植え付ける２０２０年産は、30人が80ヘクタールに作付けします。ＪＡでは数年後をめどに１００ヘクタールの作付けと４０００トンの収穫を目指します。

テープカット後、固い握手を交わす関係者（写真左から県園芸振興課・安藤鷹乙課長、丸果秋田県青果・高橋良治社長、たまねぎ生産組合・菅原和幸組合長、大潟村・工藤敏行副村長、ＪＡ・小林肇組合長、イオンリテール・鈴木伸幸農産マーチャンダイザー、松紀・近藤保常務、全農秋田県本部園芸畜産部・吉田良次長）

市場で潟たまねぎを配布する小林肇組合長とミス・フレッシュの２人

潟たまねぎを市場に運ぶトラックを見送る参加者

乾燥・貯蔵・調整施設の調整ライン、選別ライン、箱詰めライン

乾燥・貯蔵・調整施設の乾燥・冷蔵室

小林組合長の圃場での収穫作業の様子（７月18日）

※フォトニュースは13ページにも掲載しています。